



いやさか通信

(※「いやさか」とは、「栄える」という意味を持つ「弥栄」を平仮名で表記したものです)

弥栄町の人口

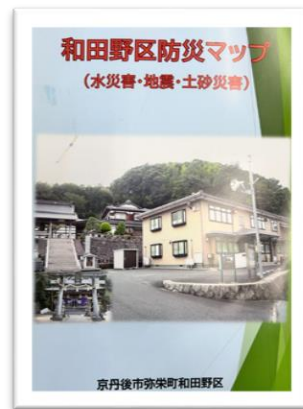
年齢	R6.7月末(R6.6月比)
0歳～14歳	447人(-4)
15歳～64歳	2,137人(+5)
65歳～	1,859人(-1)
合計	4,443人(±0)

8/4
(日)

和田野区 防災マップ発表会

市では、大学の知識や学生の活力で地域の課題解決や活性化を図ることを目的に、平成27年8月に京丹後市夢まち創り大学を設立しました。和田野区では平成30年より追手門学院大学との連携・取り組みがスタートし、令和5年春ごろより協議を進めてきた「和田野区防災マップ」の完成に伴い、区民への報告会が開催されました。

当日は区民等約20名が参加。学生による防災マップの説明後、満足度や防災意識についてのアンケート調査が行われ、その後3グループに分かれて意見交換が行われました。



8/12
(日)

消防小型ポンプ車 披露の会

消防団弥栄第3分団第2部(船木・国久・小田・井辺)の多機能型小型動力ポンプ付積載車が更新され、井辺区公民館にて「披露の会」が開かれました。開始にあたり、堀江分団長より訓示があり、その後、放水展示がなされました。



ひまわりの絆プロジェクト

～命の大切さ、交通事故防止を京都から全国に～

平成23年に当時4歳の子が府内の交通事故で亡くなりました。事故を担当していた警察官が平成25年にご自宅を訪問した際、その子が生前大切に育てていたひまわりの種を託されたことから、その子が生きていた証を残したいと願うご両親の思いと、交通事故根絶の強い願いが込められ、ひまわりの花を咲かせるプロジェクトが始まりました。

平成27年には府内、平成28年以降は全国へとその取り組みが広がり、弥栄町でも大きな花を咲かせています。



自然災害に備えましょう！

今年1月、石川県能登地方で震度7の地震が発生し、甚大な被害が生じました。能登と同じ半島地域である本市においても、同規模の地震・津波が発生した場合、同様の被害が想定されます。避難先や避難経路、避難グッズなど、改めて確認をし、大切な命を守りましょう。

【指定緊急避難所・指定避難所（風水害・地震）】

お住まいの地域	避難所
吉澤・芋野・堤	吉野小学校（体育館）
堤・溝谷・外村・等楽寺	弥栄中学校（体育館）
船木・黒部・小田・国久・井辺	黒部体育館
鳥取・木橋・和田野	弥栄小学校（体育館）
中山・中津・田中・野中・吉野・ 霰・須川・来見谷・大谷・味土野	野間基幹集落センター



【福祉避難所】

避難所
弥栄地域公民館
弥栄生きがい交流センター

- ・指定緊急避難所…台風、大雨災害、地震から緊急に逃れるための避難所
- ・指定避難所…災害の危険性がなくなるまでの一定期間滞在する避難所
- ・福祉避難所…高齢者、障害者、乳幼児など特段の配慮が必要な避難者の優先的な避難所

【備蓄品チェックリスト】

- ☐ 飲料水
飲料水は大人1人当たり1日3ℓを目安に7日分用意が理想
- ☐ 食料品
缶詰やレトルト食品など7日以上を用意。体質等の理由で、避難所での配給が食べられない場合もあるので、子どもや高齢者、アレルギーなどを考慮した食料品を用意
- ☐ 燃料
卓上カセットコンロや固形燃料、予備のガスボンベなど
- ☐ 工具
ロープ、バール、はさみ、のこぎり、ジャッキ、スコップなど
- ☐ その他
簡易トイレ、毛布、寝袋、ラップ、ポリ袋、洗面用品、食器類、使い捨てカイロ、マスク、シート、照明器具、予備のメガネなど



備蓄した食料品の賞味・消費期限切れを防ぐためには、日常備蓄（回転備蓄、ローリングストック）がおすすめです。備蓄品を古いものから順に普段の食卓に並べ、食べた分だけ買い足します。定期的な賞味・消費期限のチェックにもなり、この方法なら、比較的消費期限が短いものでも非常食にすることができます。

地域的话题を募集

地域行事やサロン、学校ニュース等、いやさか通信に掲載を希望される方は弥栄市民局へご連絡ください。
※誌面の都合上、すべての希望に沿うことはできません。
ご了承ください。

